

「みちのく文化祭」

東北支部取り組み事例発表

2025.2.14

取り組みの経緯

- 健康状況により部会参加出来ない会員対応
- 自宅にいても参加出来るイベントはないか
- 誰でもが興味を示してくれそうな内容は
- 参加して楽しくそしてメリット有るようにしていくには
- 一部の会員に偏らないイベントはないか
- コロナ時期部会活動自粛時集まらなくても可能
- 出費は最小限に

役員から提案してもらうことに

- ・ 俳句・川柳・特技紹介(絵画、彫刻、毛筆)
- ・ 写真・趣味・ガーデニング・日曜大工・陶芸 等

色々提案頂いた中から

俳句・川柳・写真(PHOTO)・の部を選定

楽しいイベントネーミング検討

東北独特の「みちのく」を採用し実施が秋以降なので
文化祭が良い・・・「みちのく文化祭」と決めた。

実施にあたっての確認事項

- ・投稿方法 HP委員長にメールでメール出来ない会員は郵送にて(例 写真等)
- ・ルール決め 会報に掲載(他で出展していないオリジナルなもの他)
- ・応募数 一人何件でも可能(参加することに意義あり)
- ・審査方法 専門家に審査を⇒俳句関係の先生紹介、検討結果⇒役員にて素人審査に決定
集計方法と審査詳細
- ・応募の掲載 支部HPに掲載(応募者名も)・・・第2回から名前無しに変更
- ・募集期間 3ヶ月(9月1日～11月30日)

備考 第一回目は思うように運営出来ず応募数少なく審査も忖度有り
成功とは言い難い状況・・・それでも課題を抽出し継続することにした。

「みちのく文化祭」実施状況

- ・第一回(2020年度) 俳句・川柳・PHOTO(応募53点)
- ・第二回(2021年度) 俳句・川柳・PHOTO (応募66点)
- ・第三回(2022年度) 俳句・川柳・PHOTO・短歌・趣味の部(応募148点)

松愛会設立50周年記念版として短歌・趣味の部を追加(前年比2倍)

- ・第四回(2023年) 俳句・川柳・PHOTO・短歌(198点)前年比134%

東北支部設立40周年記念版としてバージョンアップ(一次審査をセミプロ)

- ・第五回(2024年) 俳句・川柳・PHOTO・短歌(220点越え)

一人応募5点までの制限つける。

応募方法もHPにて会員が自動でインプット、HP委員長確認後自動掲載

- ・表彰 5月の支部大会・分会大会にて表彰

2022・23年度は俳句の部で女性会員が最優秀賞2連覇達成！！

詳細は東北支部HPを是非閲覧頂ければ幸いです。

東北支部HP「みちのく文化祭」

・支部紹介⇒東北支部HPへ⇒「2024年みちのく文化祭」

各部門(俳句、川柳等)⇒HPにて作品応募

投稿氏名が表示され分会名、作品を投稿

投稿後HP委員長より投稿御礼と確認中メールが送信

その後HPに掲載 **過去の入選作品も閲覧可能**

<https://www.shoai.ne.jp/tohoku/>

みちのく文化祭年度別 応募件数

2020年度 第1回

	北東北	山形	仙台	福島	郡山	計
俳句	2	2	9	2		15
川柳		1	14	2		17
写真	4	1	9	7		21
計	6	4	32	11		53

2021年度 第2回

	北東北	山形	仙台	福島	郡山	計
俳句	1	2	14	2		19
川柳		2	16	2	2	22
写真	5		13	3	4	25
計	6	4	43	7	6	66

2022年度 第3回

	北東北	山形	仙台	福島	郡山	計
俳句	1	3	29	4	2	39
川柳			32		4	36
短歌		3	28		1	32
写真	8	1	17	9	6	41
趣味の世界		1	4	1	1	7
計	9	8	110	14	14	155

2023年度 第4回

	北東北	山形	仙台	福島	郡山	計
俳句	1	3	32	2	9	47
川柳	0	4	48	2	7	61
短歌		5	35	2	7	49
写真	10	1	23	3	4	41
計	11	13	138	9	27	198

2024年度 第5回

	北東北	山形	仙台	福島	郡山	計
俳句		4	34	16	5	59
川柳		4	35	17	5	61
短歌		5	44	14	5	68
写真	6	5	21	10	5	47
計	6	18	134	57	20	235

② 会員特性の分類

5/20

8

- 会員の活動意欲・健康課題の特性で区分した各象限ごとに単純化した会員像を設定する
- 新たな活動・サービスを検討する時には、4つの象限の会員像の中で、どの象限の会員に、より適しているのかを考慮しながら検討する

